

令和4年度 事業計画について

基本方針

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大、新たな変異株の流行もあり、地域経済は、依然として厳しい状況が続いています。

こうした状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、ウィズコロナ、アフターコロナにおける持続可能な観光を実現するため、地域の観光資源を磨き上げ、「住んでよし、訪れてよし」の観光地域づくりを目指し、観光振興に努めてまいります。

釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業では、釧路フィッシャーマンズワーフMOOアウトドア用品専門店「EHAB」内に常設する観光コンシェルジュにおいて、自然を満喫するアウトドア・アクティビティの紹介、手配をはじめ、観光スポット、グルメなど「釧路旅」をコーディネートする観光サービスを提供してまいります。また、釧路を拠点として楽しめる、体験コンテンツの開発・販売に取り組んでまいります。

国内観光客誘致推進事業では、道内外の個人・団体・長期滞在誘客に向けて、旅行会社・メディア商談会等への参加や、釧路ならではの体験コンテンツの魅力を発信し、滞在型観光の増加を目指してまいります。修学旅行誘致では、「修学旅行ガイド」を作成し、商談会参加及びプロモーション活動を通じ、釧路地域への誘致強化を図ってまいります。

海外観光客誘致推進事業では、2023年「アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット（ATWS）」の北海道リアル開催が決定し、新たなマーケットとして釧路エリアを売り込む大きなチャンスと捉えております。今年度は、地域おこし協力隊のアドベンチャートラベル推進員、新たに配置されるアドベンチャートラベル専門人材とともに、釧路地域の自然・アクティビティ・文化を組合せたストーリー性のあるコンテンツの造成、モニターツアーの実施や、英語通訳ガイド育成事業により受入体制を整備し、アドベンチャートラベル推進体制の強化を図ってまいります。アジア圏の誘客対策として、ターゲティング広告Vponを活用した台湾デジタルプロモーションにより、情報発信と誘客を図ってまいります。

MICE誘致推進事業では、北海道MICE誘致推進協議会はじめ関係団体と連携し、北海道MICE商談会等への参加、セールス活動を実施いたします。

イベント事業は、「釧路大漁どんぱく」の開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、関係団体と連携を図り内容の充実を目指して取り組んでまいります。

「いい味イキイキくしろ」は、新型コロナウイルスの影響等により、食の屋内イベント

の開催が難しいことから、SNSによる応募型キャンペーンを実施し、食の魅力の発信を図ってまいります。

釧路市補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）として、「体験型観光事業者利用促進事業」、「体験型観光支援補助金」、「市内ホテル宿泊促進事業」、「C o o l K U S H I R O キャンペーン事業」、「観光人材育成事業」の5事業を実施してまいります。また、国・道から補助事業メニューが示された時は、内容等を検討のうえ申請し、事業を実施してまいります。

以上の方針を踏まえ、引き続き会員各位のご支援、ご協力をいただきながら、更なる観光振興の推進に向け、各事業に取り組んでまいります。

各事業項目

1. 釧路川リバーサイド観光拠点化構想事業

(1) 観光コンシェルジュ

1) 釧路フィッシャーマンズワーフMOOアウトドア専門店「E H A B (イーハブ)」

(株式会社 三ツ輪商会) 内に常設

- ・観光ワンストップ窓口として市及び周辺町村のアウトドア・観光情報発信
- ・着地型旅行商品等の紹介・手配
- ・観光圏及び当協会WEBによる着地型旅行商品販売
- ・観光コーディネート機能

2) レンタサイクル事業 (観光コンシェルジュ内貸出し)

- ・電動自転車7台・マウンテンバイク2台・ミニベロ2台

(2) 地域資源の磨き上げによる新たなコンテンツ・旅行商品の開発・販売

- ・体験コンテンツ
- ・周遊観光コンテンツ

(3) 地域ネットワーク形成に係る観光事業者・関連団体等との連携調整

2. 観光客誘致推進事業

(1) 国内観光客誘致推進事業

1) 旅行会社プロモーション

- ・道内外旅行会社への観光素材プロモーション及び商談会参加

2) 教育旅行誘致事業

- ・道内外プロモーション
- ・体験ガイドブック「釧路修学旅行ガイド」作成

3) 長期滞在誘客事業

- ・旅行商品説明会参加

4) 冬季観光キャンペーン事業

- ・冬季誘客促進

5) 高速道路・道東道開通PR事業への参加

- ・ウェルカム道東道！！オールくしろ魅力発信協議会との連携

6) サイクルツーリズム事業への参加

- ・くしろサイクルツーリズム推進協議会との連携

7) 釧路の食SNS写真応募キャンペーン事業

- ・SNSを利用したプレゼントキャンペーン

(2) 海外観光客誘致推進事業

1) 国内開催海外旅行会社商談会等参加

2) 台湾デジタルプロモーション

- ・モバイルターゲティング広告VPONとWEBサイトの連動による誘客

3) アドベンチャートラベル推進事業

- ・アドベンチャートラベル専門人材の配置
- ・アドベンチャートラベルコンテンツ造成
- ・モニターツアー実施

- 4) 英語通訳ガイド育成事業
 - ・勉強会、実践トレーニングの実施
- 5) 関係団体との連携
 - ・プロモーション、事業参加協力

3. 観光圏事業「水のカムイ観光圏」～釧路湿原・阿寒・摩周～

- (1) 滞在コンテンツ造成事業
 - ・アドベンチャートラベルの推進
- (2) 移動利便性の向上
 - ・阿寒エリアー摩周エリア間の交通アクセス整備
- (3) プロモーション事業
 - ・欧米豪向けSNS広告
- (4) ポータルサイト維持管理
 - ・ホームページ予約サイト維持管理
- (5) マーケティング調査
- (6) 住民一体となった観光地域づくり推進事業
 - ・セミナー開催
- (7) 全国観光圏推進協議会協力事業
 - ・会議、研修会参加
 - ・人材育成事業

4. MICE誘致推進事業

- (1) 日本コンGRESS・コンベンションビューロー（JCCB）との連携
- (2) 日本コンベンション協会（JCMA）との連携
- (3) 北海道MICE誘致推進協議会との連携
- (4) MICE商談会参加
- (5) MICEセールス活動
- (6) MICE大会助成制度の運用
- (7) 釧路市開催イベント・大会情報提供
- (8) 臨時観光案内ブースの設置
- (9) 主要大会記名式歓迎ポスター作成・歓迎のぼりの設置
- (10) アフターMICEメニューの整備

5. 観光宣伝事業

- (1) マスコミ等による観光宣伝・取材協力
- (2) 北海道の物産と観光展への参加
- (3) 観光交流都市との友好交流の推進
- (4) ホームページ更新
- (5) Facebook による情報発信
- (6) 観光パンフレット作成・配布
 - ・くしろガイドマップ「表情多彩」
 - ・外国語表記ガイドマップ（英・繁体字・簡体字・ハングル）

(7) 釧路観光連盟発行「ぐる得パスポート」作成協力

6. 観光団体等連携推進事業

(1) 観光振興推進事業

1) 観光事業機関及び団体との連携

- ・日本観光振興協会、北海道観光振興機構、釧路観光連盟、くしろ広域観光誘致推進協議会、ひがし北海道自然美への道DMO等との連携

2) 観光情報の収集及び提供

- ・日本観光振興協会観光情報発信事業への参加
- ・北海道観光振興機構観光情報発信事業への参加
- ・観光情報の収集及び発信

3) 観光イベント事業の推進

- ・釧路大漁どんぱく
- ・各種イベントの共催及び協賛
くしろチューリップ&花フェア、くしろ霧フェスティバル、くしろ港まつり、
釧路新花火大会、くしろ市民北海盆踊り、くしろ冬まつり

(2) 受入体制整備推進事業

1) 接遇対応セミナー

2) 観光案内所・観光コンシェルジュの運営

- ・J R 釧路駅構内、釧路市観光国際交流センター内、E H A B 内

3) 観光施設等の美化事業参加

7. 釧路市補助事業（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）

(1) 体験型観光事業者利用促進事業

- ・市内体験事業者等の体験利用を促進する事業に対する支援

(2) 体験型観光支援補助金

- ・体験型観光メニューの創設・改良等を促進する事業に対する支援

(3) 市内ホテル宿泊促進事業

- ・市内ホテル等へ宿泊を促進する事業に対する支援

(4) C o o l K U S H I R O キャンペーン事業

- ・まちなかエリアへの周遊等を促進する事業に対する支援

(5) 観光人材育成事業

- ・アドベンチャートラベルを「地域の稼ぐ力」としていくために必要なスキルアップを図るための講演会等の実施

8. 財政基盤・受託管理事業

(1) 協会組織の強化

1) 新規会員の加入促進

2) 機関紙の発行（年1回）

3) 会員向けメールマガジンの発行（年4回）

(2) 財政基盤の確立

1) 自主財源の確保

- ・ 釧路市湿原展望台レストハウス「憩っと」及びミュージアムショップの運営
- ・ 物品販売事業
- ・ 観光望遠鏡、自動販売機等施設の活用
- ・ 旅行商品の販売
- ・ レンタサイクルの運営

(3) 釧路市指定管理施設の受託管理

- 1) 釧路市観光国際交流センター及び幸町緑地
- 2) 釧路市湿原展望台